平成24年度(第25回)研究助成金受賞者

(1) 研究助成(決定金額:1件100万円)

課題番号1 筋	課題番号1 筋骨格系及び結合織の機能保持に関する研究			
氏 名	所 属	職名	研 究 項 目	
うだか じゅん宇髙 潤	東京慈恵会医科大学整形外科学講座	助教	巨大弾性蛋白質コネクチンを標的とした新しい筋萎縮治療法の確立	
おおた みか 大田 美香	神戸大学医学部附属病院医療情報部	学術推進研 究員	フェムト秒レーザー照射のザルコペニアおよび廃用性筋萎縮 治療への利用法確立	
おち けんすけ 越智 健介	東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター	助教	関節リウマチ患者における骨折部位別リスクファクターの解析: 大規模前向き観察研究IORRAコホートにおける橈骨遠位端骨 折と大腿骨頸部骨折は違うのか?共通点と相違点の検討	
おの ゆうすけ 小野 悠介	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 幹細胞生物学研究分野	助教	加齢性筋肉減少症(サルコペニア)の予防・治療法の開発を目指した基盤的研究 〜筋修復・再生能および筋量維持・増加能を規定する分子群の探索〜	
すどう ひでき 須藤 英毅	北海道大学大学院医学研究科 脊椎· 脊髄先端医学講座	特任講師	腰椎椎間板造影,ブロックが椎間板の細胞死と組織変性に及ぼす長期的効果	
せきもと ともひさ 関本 朝久	宮崎大学医学部 感覚運動医学講座 整形外科学分野	助教	骨の形成・機能保持に関与する新規遺伝子の機能解析	
たかはし みつひこ 高橋 光彦	徳島大学大学院ヘルスバイオサイエン ス研究部 運動機能外科	講師	欠損性筋損傷における新規筋間質様担体を用いた骨格筋再 生	
なかもり まさゆき 中森 雅之	大阪大学医学部附属病院 神経内科· 脳卒中科	医員	筋ジストロフィー症における筋衛星細胞老化機構の解明	
はら ゆうじ 原 雄二	東京女子医科大学総合医科学研究所	テニュアト ラック准教授	Ca^{2+} ストア作動性 Ca^{2+} チャネルの機能破綻から骨格筋疾患に至る分子機構	
ひたち けいすけ 常陸 圭介	藤田保健衛生大学総合医科学研究所 難病治療学研究部門	助教	新規骨格筋量調節因子の同定とその機能解析	
ひの しんじろう 日野 信次朗	熊本大学発生医学研究所 細胞医学分 野	助教	骨格筋の代謝リモデリングに関わるエピジェネティクス機構の研究	
ひやま あきひこ 檜山 明彦	東海大学医学部外科学系整形外科	助教	椎間板変性症の病態解明と新創薬のための分子学的基礎研 究	
ふじた のぶゆき 藤田 順之	国際医療福祉大学塩谷病院整形外科	講師·副部長	低酸素環境における椎間板髄核組織の恒常性の維持機構;膜型プロテオグリカン Syndecan-4の発現制御とその機能について	
まえだ かずひろ 前田 和洋	東京慈恵会医科大学整形外科学講座	助教	Wnt 非古典経路を抑制する中和抗体の作製	
やぎ みつる 八木 満	独立行政法人 国立病院機構村山医療 センター 整形外科	医長	家族性脊椎側弯症の遺伝子解析に基づいた原因遺伝子の同 定	
やじま ひろし 矢嶋 浩	自治医科大学分子病態治療研究セン ター 細胞生物研究部	講師	Six遺伝子による筋衛星細胞制御法の確立と細胞治療への応用	
やまむら ひさお 山村 寿男	名古屋市立大学大学院薬学研究科 細胞分子薬効解析学分野	准教授	軟骨細胞におけるカルシウムシグナル経路の一分子可視化解 析	

課題番号2 皮膚の健康と老化防止に関する基礎的研究			
氏 名	所 属	職名	研 究 項 目
おぎ ともお 荻 朋男	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科	准教授	日光過敏症を伴う先天性疾患の解析および老化メカニズムの 解明
ちくま まりこ 竹馬 真理子	京都大学大学院医学研究科次世代免疫制御を目指す創薬医学融合拠点	特定准教授	炎症性皮膚疾患におけるアクアポリン9の機能解明
ちば よういち	愛知県心身障害者コロニー発達障害研 究所 病理学部	主任研究員	創薬のための新たな皮膚光老化自然発症モデルマウスの開発
なつが けん 夏賀 健	北海道大学大学院皮膚科	助教	皮膚基底膜蛋白の加齢性変化による皮膚常在菌叢の動態
ますだ りょう 増田 亮	早稲田大学先進理工学部 化学・生命化	助手	コラーゲン線維化メカニズムの解明と抗線維化薬の創出

課題番号3 機能低下、個人差等による薬物等の体内動態に関する研究			
氏 名	所 属	職名	研 究 項 目
うちだ ひろゆき 内田 裕之	慶應義塾大学医学部精神神経科学教 室	専任講師	抗精神病薬による脳内ドパミンD2受容体占拠率の予測研究: 個人差に注目して
おぐら じろう 小倉 次郎	北海道大学大学院薬学研究院 臨床薬 剤学研究室	助教	OATP2B1を介した吸収促進型薬物相互作用の分子メカニズムの解明とRabの遺伝子多型解析に基づく処方設計への応用
かめだ よしひと 亀田 義人	千葉大学大学院医学薬学府	大学院生	Dipeptidyl Peptidase-4 阻害薬の心不全抑制効果の検討
くぼ よしゆき 久保 義行	富山大学大学院医学薬学研究部(薬 学)薬剤学研究室	講師	網膜病態時の血液網膜関門塩基性薬物輸送系の機能変動
たちかわ まさのり 立川 正憲	東北大学大学院薬学研究科薬物送達学分野	准教授	薬物動態関連タンパク質の絶対発現量及び単分子活性に基づくヒト消化管吸収の予測
たはら こうへい 田原 耕平	岐阜薬科大学薬物送達学大講座 製剤 学研究室	助教	非侵襲的バイオイメージングによる薬物微粒子キャリアの時空 間的な体内動態解析
	新潟大学大学院医歯学総合研究科 微 生物感染症学分野	教授	細菌性バイオフィルム形成に起因して抗生物質療法に難治化 した咽頭炎の治療法に関する研究

課題番号4 疼痛治療に関する研究			
氏 名	所 属	職名	研 究 項 目
いけうち まさひこ 池内 昌彦	高知大学医学部整形外科教室	講師	関節痛の新規治療法の開発を目指した関節内酸感知機構の 機能解析
いしだ たつひろ 石田 竜弘	徳島大学薬学部薬剤学教室	准教授	DDSを応用した抗がん剤誘発型末梢神経障害性疼痛緩和に 対する新たな治療戦略の開発
えのもと みつひろ 榎本 光裕	東京医科歯科大学医学部附属病院高気圧治療部	特任講師	痛み受容体を標的にした骨性疼痛の制御
おおさわ まさひろ 大澤 匡弘	名古屋市立大学大学院 薬学研究科 中枢神経機能薬理学分野	准教授	脊髄グリアー神経機能連関異常におけるRhoキナーゼの役割と 慢性疼痛治療への応用
かの みちこ 鹿野 理子	東北大学大学院医学系研究科行動医学分野	助教	機能性疼痛障害における中枢疼痛制御機構の役割
こんどう ますお 近藤 昌夫	大阪大学大学院 薬学研究科 生体機能分子化学分野	准教授	上皮バリア制御による神経細胞への薬物送達技術の開発
したら ひとし 設楽 仁	群馬大学医学部附属病院 整形外科学	医員	肩関節周囲炎(いわゆる五十肩)の中枢神経系における疼痛 ネットワークの解明および非侵襲脳刺激法による疼痛治療の試 み
たからだ たけし 宝田 剛志	金沢大学医薬保健研究域薬学系·薬物 学研究室	助教	神経障害性疼痛における時計遺伝子の機能解明研究
ながい じゅん 永井 潤	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 分子薬理学分野	技術補佐員	線維筋痛症モデルにおける生理活性リゾリン脂質の生合成機 構および病態機能の解明
のでら ひろゆき 野寺 裕之	徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部臨床神経科学	講師	糖尿病性神経障害に伴う疼痛の新規バイオマーカーの開発と 治療への応用

課題番号5 運動を中心とした健康増進に関する研究			
おおつき たけし 大槻 毅	流通経済大学スポーツ健康科学部ス ポーツ健康科学科	准教授	血漿酸化LDL受容体濃度および血管内皮機能と体力水準との 関係
おち さえ 越智 小枝	星槎大学	研究員	仮設住宅生活が筋骨格系へ与える影響の評価と運動療法による改善の有無
くまはら ひであき 熊原 秀晃	中村学園大学 栄養科学部	講師	歩数の向上は日常身体活動の質と健康増進行動関連因子を 改善するか? 一生活習慣病予防と包括的QOLの向上に資 する身体活動習慣形成支援法の開発に向けた検討一
こうざき もとき 神崎 素樹	京都大学大学院 人間·環境学研究科 神経生理学研究室	准教授	シナジーに基づく高齢者の歩行動作の解明 ~高齢者の転倒予防の確立に向けて~
さとう しょうご 佐藤 章悟	杏林大学医学部衛生学公衆衛生学教 室	研究員	概日リズムの乱れによる免疫機能異常に対する運動効果: その分子機構と時計遺伝子の役割
しょう きひん 焦 其彬	東京慈恵会医科大学細胞生理学講座		持続運動トレーニングが筋原線維カルシウム感受性に及ぼす 影響-遺伝子改変マウスを用いた検討
TSだ しん 寺田 新	東京大学大学院 総合文化研究科 広域科学専攻 生命環境科学系 身体運動科学研究室	准教授	エピジェネティクス理論を活用した運動の抗糖尿病効果を増強 する手法の開発
まちだ まさなお 町田 正直	産業技術総合研究所 幹細胞工学研究 センター	産総研特別 研究員	運動不足が骨格筋に記憶される分子機構の解明
まなべ やすこ 眞鍋 康子	首都大学東京人間健康科学研究科 へ ルスプロモーションサイエンス学域 運 動分子生物学研究室	助教	骨格筋から分泌されるマイオカインの機能スクリーニング ーショウジョウバエ遺伝学を利用した新規スクリーニング法の構築
みやもと なおかず 宮本 直和	早稲田大学スポーツ科学学術院	講師	二関節筋特有の神経・筋制御および筋硬度の筋内部位差 ~ 肉離れ発症メカニズムの解明に向けて~
やなぎさわ おさむ 柳澤 修	早稲田大学スポーツ科学学術院 スポーツ医学学科 スポーツ医学外科系研究室	助教	MRIを用いた体幹エクササイズにおける体幹筋活動の定量化と 可視化